

令和3年度 着手
令和7年度 計画変更

県営土地改良事業計画書
県営経営体育成基盤整備事業

県	名	岐	阜	県
地	区	下	城	田
事	業	岐	阜	県

目 次

第 1 章	目 的	1
第 2 章	地域及び地積	1
第 1 節	地 域	1
第 2 節	地 積	1
第 3 章	現 況	2
第 1 節	気象及び海象	2
1.	一般気象	2
2.	特殊気象	2
3.	海 象	3
第 2 節	土地状況	3
1.	地形、土壌及び侵食の程度	3
2.	土地分類	5
3.	土地利用の状況	5
4.	土地所有の状況	6
第 3 節	水利状況	7
1.	用水状況	7
2.	排水状況	11
3.	河川状況	12
第 4 節	地域農業の概況	13
1.	産業別就業人口	13
2.	経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況 並びに専兼業別農家数	13
3.	動力農機具及び主要家畜頭数	14

4.	主要作物作付状況	15
5.	農業の動向	16
第 5 節	地域環境の概況	17
第 4 章	一般計画	18
第 1 節	事業計画の要旨	18
1.	要 旨	18
2.	事業別面積	18
第 2 節	営農計画及び土地利用計画	19
1.	営農計画の概要	19
2.	土地利用区分	19
3.	作付方式	20
4.	生産計画	21
5.	労働改善計画	22
6.	級地別土地利用区分	22
7.	土地配分計画	23
第 3 節	用水計画	24
1.	計画基準年	24
2.	計画かんがい方式	24
3.	計画用水系統	24
4.	計画用水量	24
5.	水源計画	25

第 4 節	排水計画	31	第 3 節	農用地整備施設	39
	1. 計画基準雨量	31		1. 区画整理	39
	2. 計画排水方式	31		2. 暗渠排水	40
	3. 計画排水系統	31		3. 客 土	40
	4. 計画排水量	31		4. 除 礫	41
	5. 排水対策	31		5. 農地保全	41
	6. 湛水検討	32	第 6 章	工事の着手及び完了の予定時期	42
第 5 節	農用地整備計画	33	第 7 章	環境との調和への配慮	43
	1. 区画整理	33	第 8 章	事業費の総額及び内訳	44
	2. 暗渠排水	34	第 9 章	効 用	45
	3. 客 土	34	第 10 章	関連する事業	46
	4. 農地保全	35	第 11 章	現況・計画平面図	47
第 5 章	主要工事計画	36			
第 1 節	用水施設	36			
	1. 貯 水 池	36			
	2. 頭 首 工	36			
	3. 揚 水 機	36			
	4. 用 水 路	37			
	5. その他かんがい施設	37			
第 2 節	排水施設	37			
	1. 排水水門	37			
	2. 排 水 機	37			
	3. 排 水 路	38			
	4. その他の排水施設	38			

第 1 章 目 的

本地区の区画整理は明治から大正にかけて実施し、昭和55年に激特事業により明正揚水機場・頭首工を湛水防除事業により城田寺排水機場を設置した。昭和40年代から、道路拡幅及び、用排兼用水路を土羽から組立柵渠への敷設替を順次実施し、現在の営農基盤が築かれた。

しかし、用排兼用水路による湛水灌漑を行っているため常時水位が高く、土壌もグライ層を有する区域であること、標準区画が1反区画と小さく作業効率が悪いことから、転作や担い手への農地集積が依然として進んでいない。

農地集積・農業生産量増加を目指し、パイプライン主軸として、区画拡大を実施し、『用排分離による水管理の省力化・水田の汎用化による転作の増加・区画拡大による営農経費の削減』の達成を図るものである。

第 2 章 地 域 及 び 地 積

第1節 地 域

(第1表)

事 業 名	地 域	備 考
県営経営体育成基盤整備事業	岐阜県岐阜市城田寺	

第2節 地 積

(令和7年12月 現在) (第2表)

事 業 名	現況地目	田	畑	原 野	山 林	その他	計	備 考
	市町村名	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
県営経営体育成基盤整備事業	岐阜市	(48.3) 47.4	－	－	－	－	(48.3) 47.4	この事業計画に記載の面積は、計画平面図（変更後）と土地登記簿から算定した面積です。 なお、当初事業計画の面積は計画平面図から図上計測した面積です。
合 計		(48.3) 47.4	－	－	－	－	(48.3) 47.4	

第 3 章 現 況

第1節 気 象 及 び 海 象

1. 一 般 気 象

(第3表－1)

観 測 所 名	岐 阜	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観 測 期 間	S56年～H22年	5月 ～ 9月	10月 ～ 4月		
平 均 気 温 (℃)		24.1	10.0	15.8	
降 水 量	平 均(mm)	1,097.8	729.7	1,827.5	
	基 準 年(mm)	－	－	－	
降水日数	平 均(日)	91	124	215	
	基 準 年(日)	－	－	－	
根 雪 日 数		13日			
無 霜 期 間		4月 3日 ～ 11月20日 231 日間			
最 多 風 向		北 西	最 大 風 速	2.9 m／s	

※地方気象台HP岐阜観測所 2020年より

2. 特 殊 気 象

(第3表－2)

観測所名																備考
第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位				
岐阜	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
観測期間																
1883年1月～2020年12月																
最大日雨量 (mm)	260.2	S36.6.26	1/	257.2	M29.7.20	1/	243.0	S49.7.25	1/	242.1	M29.9.7	1/	226.0	S52.8.17	1/	
最大時間雨量 (mm)	99.6	T3.7.24	/	93.5	S50.7.24	/	92.5	S51.9.8	/	89.0	S36.9.14	/	82.4	S20.09.17	/	
最大4時間雨量 (mm)																
最大連続雨量 (mm)																
最大発生干天日数 (日)																

※地方気象台HP岐阜観測所 2020年より

3. 海 象 該 当 な し

(第3表-3)

観測所名		既往最高 潮 位	さく望平 均満潮位	上下弦平 均満潮位	平均潮位	上下弦平 均干潮位	さく望平 均干潮位	既往最低 潮 位	備 考
観測期間	年 ～ 年	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	
実 測 値		()							

第2節 土 地 状 況

1. 地形、土壌および侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地 目	田						畑 ・ そ の 他								受益地標高(m)		備 考
	傾斜区分	1/1,000 以下	1/1,000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3°以下	3°～8°	8°～15°			15°～20°	20°以上	計	最高	最低	
										8°～10°	10°～15°	8°～15°						
県営経営体育成基盤整備事業	面 積(ha)		(48.3) 47.4				(48.3) 47.4									13.2	11.2	
	比 率(%)		100				100											
	計(ha)		(48.3) 47.4				(48.3) 47.4											
	比 率(%)		100				100											
合 計	面 積(ha)		(48.3) 47.4				(48.3) 47.4											
	比 率(%)		100				100											

水田土壌

(第4表-1-1)

項目 土壌統(区)名	土 壤 統 (区) 区 分 一 覧 表								面 積 (ha)				備 考		
	土 壤 断 面							堆積様式	母 材	事 業 名					
	色	腐 植	礫 層	酸 化 沈殿物	土 性		泥 炭 層 黒泥層及び グライ層			県営経営体 育成基盤整 備事業				合 計	
					表 土 一 層	下 層 土									
						二層									三層
粘性土質灰色グライ低地土	灰色	なし	なし	なし	CL	LiC	HC	あり			(48.3) 47.4			(48.3) 47.4	
計											(48.3) 47.4			(48.3) 47.4	

畑、未墾地土壌

該 当 な し

項目 土壌統(区)名	土 壤 統 (区) 区 分 一 覧 表										面 積 (ha)				備 考
	土 壤 断 面										事 業 名				
	色	腐 植	礫 層	酸 化 沈殿物	土 性			泥 炭 層 黒泥層及び グライ層	堆積様式	母 材				合 計	
					表 土 一 層	下 層 土									
						二 層	三 層								

該 当 な し

(第4表-1-3)

事業名	区 分	土 壤 の 流 亡 率				年 平 均 流 亡 速 度				ガリ侵食の程度		備 考
		0	0～25%	25～50%	50%以上	0	3mm未満	3～5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
農地保全	面 積 (ha)											
	比 率 (%)											

2. 土地分類

該 当 な し

(第4表-2-1)

市町村名	級地別	農 用 地 造 成										計			備 考
		一 級 地	二 級 地				三 級 地				四 級 地				
			※ (ha)	3° ～8° (ha)	8° ～12° (ha)	12° ～15° (ha)	※ (ha)	15° ～20° (ha)	20° ～25° (ha)	25° ～30° (ha)	※ (ha)	30° 以上 (ha)	(ha)		
														※は傾斜以外の 要因によるもの	
計															

該 当 な し

(第4表-2-2)

市町村名	級地別	干 拓					備 考
		一 級 地 (ha)	二 級 地 (ha)	三 級 地 (ha)	四 級 地 (ha)	計 (ha)	
計							

3. 土地利用の状況

(R7年 12月 現在) (第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕 地						山 林		採草放牧地	原 野	そ の 他	計	備 考
		水 田	普通畑	牧草畑	果樹園	茶 園	その他の樹園地	用材林	薪炭林					
		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
県営経営 体育成基 盤整備事業	岐阜市	(48.3) 47.4											(48.3) 47.4	
	計	(48.3) 47.4											(48.3) 47.4	
合 計		(48.3) 47.4											(48.3) 47.4	

4. 土 地 所 有 の 状 況

(R 7年 12 月 現在)

事業名	所有別 区分	個人有		法人有	共有	国有地	県有地	市町村有地	計	
県営経営体育成基盤整備事業	面 積 (ha)	(42.7) 0.5	(3.0) 45.1	(0.3) 0.0	(2.3) 1.8	—			(48.3) 47.4	
	受益者数 (人)	(137.0) 11	(18.0) 145	(1.0)	(12.0) 12	—			(168) 168	
	筆 数 (筆)	—	—	—	—	—			—	
	権 利 関 係	所有権	使用貸借	使用貸借	使用貸借	—			—	
	備 考 (関 係 戸 数)	(137.0) 11	(18.0) 145	(1.0)	(12.0) 12	—			(168) 168	
合 計	面 積 (ha)	(42.7) 0.5	(3.0) 45.1	(0.3) 0.0	(2.3) 1.8	—			(48.3) 47.4	
	受益者数 (人)	(137.0) 11	(18.0) 145	(1.0)	(12.0) 12	—			(168) 168	
	筆 数 (筆)	—	—	—	—	—			—	
	権 利 関 係	所有権	使用貸借	使用貸借	使用貸借	—			—	
	備 考 (関 係 戸 数)	(137.0) 11	(18.0) 145	(1.0)	(12.0) 12	—			(168) 168	

第3節 水利状況

1. 用水状況

本地区の用水は、鳥羽川の自流水を明正揚水機場により取水している。また、補給水として中濃用水を介して長良川・武芸川より取水した用水を鳥羽川まで導水している。取水した用水は、地区内を短冊状に配置された用排兼用水路から各耕区へ配水している。

(1) 用水系統 (別紙現況用水系統模式図参照)

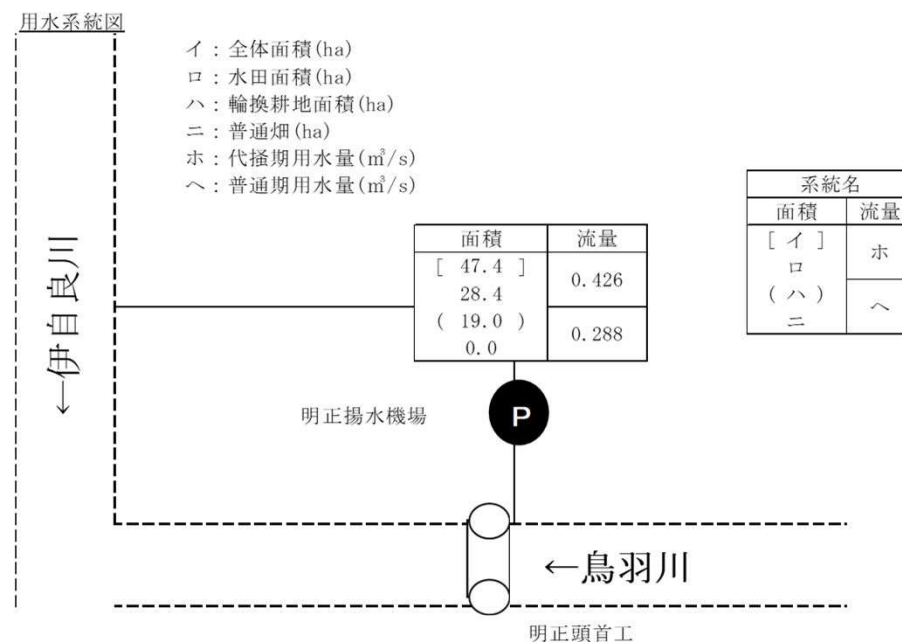
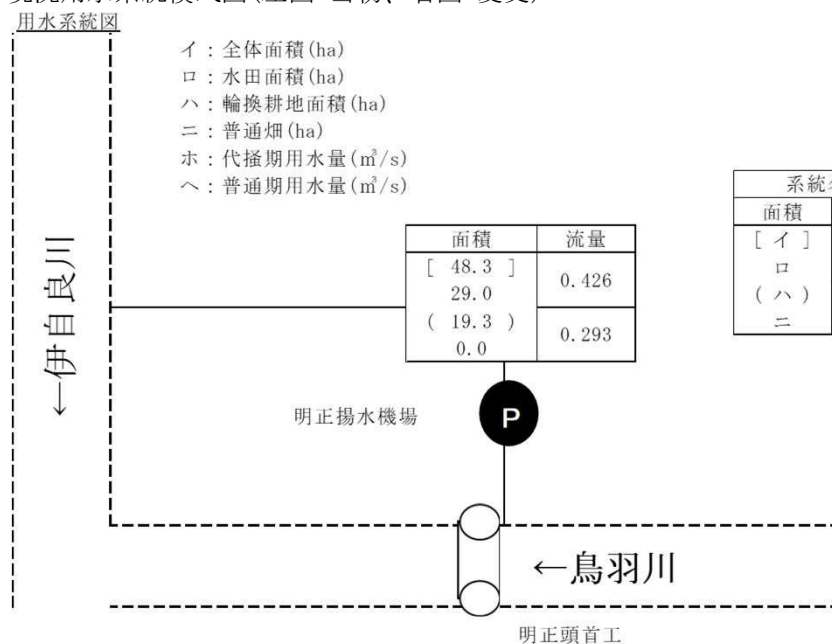
(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		慣行水利権		許可水利権		延べ取水量	備考
		500ha以上		100～500 ha		100ha未満									
	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m ³ /s	m ³ /s		
県営経営体育成基盤整備事業	貯水池														
	井堰														
	自然取入口														
	揚水機					1	(48.3) 47.4	1	(48.3) 47.4	1	0.284	1	0.174	0.458	
	その他														
合計						1	(48.3) 47.4	1	(48.3) 47.4	1	0.284	1	0.174	0.458	

現況用水系統模式図(左図:当初、右図:変更)



※受益面積について

明正揚水機場は、下城田寺1期地区と下城田寺2期地区の受益地に用水を配水している。
そのため、受益面積や流量は1期地区と2期地区の数値を記載した。

下城田寺地区の受益面積

	(21.8)	
1期	20.9	ha
2期	26.5	ha
計	(48.3)	
	47.4	ha

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模			新 設 年 又 は 更 新 年	改 修 を 必 要 と す る 理 由	備 考
	施設名				幅(m)	高(m)	延長(m)			
県営経営体育成基盤整備事業	貯 水 池									
	井 堰									
	自然取入口									
	揚 水 機	明正揚水機場	(48.3) 47.4	水中ポンプ	φ 300, φ 250	—	—	S55	老朽化	
	用 水 路	明正用水路	(48.3) 47.4	コンクリート三面張水路	B1100～ 1400× H900	—	—	S40	用排分離	
	そ の 他									
	計									
合 計										

(3) 用水に関する被害状況 該 当 な し

(ア) 用水不足による被害状況 該 当 な し

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面 積 (ha)	現 況 必要水量 (千m ³)	不 足 水 量				平 均		備 考
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量		減 産 量		
				平 均 (m ³ /s)	基 準 年 (m ³ /s)	平 均 (千m ³)	基 準 年 (千m ³)	作物名	減産量 (t)	
	計									
合 計										

(イ) その他被害状況 該 当 な し

(第5表-3-2)

事業名	時 期 別	かんがい 面 積 (ha)	水温 (°C)		水 質	被 害 量	備 考
			最 高	最 低			

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況 該 当 な し

(第5表-3-3)

事業名	想 定 被 害 面 積 (ha)				想 定 被 害 額 (百万円)						備 考
	田	畑	その他	計	作 物	農 場	農業用 施設	公 施 共 設	家 屋 その他	計	
	計										
	合 計										

2. 排水状況

(1) 排水系統 該当なし

(2) 排水施設 該当なし

(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項 目 施 設 名		排 水 面 積						計		排 水 慣 行 (m ³ /s)	現況排水能力 (m ³ /s)	備 考
			500ha以上		500～100ha		100ha未満						
	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha					
	自 然	排 水 路											
		水 門											
	機 械	排 水 機											
		水 門 及 び 排 水 機											
		排水路及び排水機											
	計												
合 計													

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-5)

事業名	項 目		施 設 名 又は 降 雨 量	受 益 面 積 (ha)	構 造	規 模	新 設 年 又は 更 新 年	改 修 を 必 理 要 由	備 考
	施 設 名								
	自 然	排 水 路							
		水 門							
	機 械	排 水 機							
		水 門 及 び 排 水 機							
		排水路及び排水機							
	計								
合 計									

(3) 排水に関する被害状況 該当なし

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降 水 量 (mm)		湛 水 状 況				乾 湿 状 況 (ha)						平均減産量		備 考
					湛 水 深 (cm)	湛 水 時 間 (hr)	湛 水 面 積 (ha)	湛水量 (千m3)	田		畑		その他		作 物 名	減 産 量 (t)	
									乾	湿	乾	湿	乾	湿			
			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
合 計			平均														
			基準年														

3. 河川状況

(1) 河川状況 該当なし

(第5表-7)

河川名	項目	流路状況	勾配	断面	計画洪水量 (m ³ /s)	既往最大洪水量 (m ³ /s)	備考

(2) 洪水に関する被害状況 該当なし

(第5表-8)

河川名	項目	農用地 (百万円)	農用施設 (百万円)	作物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備考
	過去の最大被害額					
	平均被害額					

第4節 地 域 農 業 の 概 況

1. 産 業 別 就 業 人 口

(第7表-1)

項 目 市町村名	総 数 (人)	農 業 (人)	林 業 (人)	漁 業 (人)	鉱 業 (人)	建 設 業 (人)	製 造 業 (人)	電気 ^カ ス 熱供給水道業 (人)	運 輸 通信業 (人)	卸 売 小売業 飲食店 (人)	金 融 保険業 (人)	不 動 産 業 (人)	教育・ 学習・ 支線業 (人)	医療・福 祉 (人)	公 務 (人)	その他 (人)	備 考
岐阜市	198,366	3,040	115	32	34	15,084	31,901	1,134	11,893	33,854	6,509	-	10,750	24,243	6,677	53,100	
計	198,366	3,040	115	32	34	15,084	31,901	1,134	11,893	33,854	6,509	0	10,750	24,243	6,677	53,100	
比 率 (%)	100.00	1.53	0.06	0.02	0.02	7.60	16.08	0.57	6.00	17.07	3.28	0.00	5.42	12.22	3.37	26.76	

(出典：66次東海農林水産統計年報 P23)

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

(第7表-2)

区分 市町村名	農業 経営体 (経営体)	経営耕地規模別経営体数（農業経営体のうち家族経営）											1 経営体当たり 平均農用地面積（ha）						耕 地 の 分 散 状 況		専兼業別 農家数(戸)			備 考
		0.3ha 未満	0.3 ～	0.5 ～	1.0 ～	1.5 ～	2.0 ～	3.0 ～	5.0 ～	10.0 ～	20.0 ha	自給的 農家	田	畑		小 計	草 地	計	一 戸 当たり 団地数	団 地 当たり 面 積 (ha)	専 業	兼 業		
			0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	20.0 以上	第一種	第二種												
岐阜市	3,129	95	1,077	1,431	327	77	46	27	14	7	10	18	0.91	0.34		1.25	－	1.25			660	166	2,225	
計	3,129	95	1,077	1,431	327	77	46	27	14	7	10	18	0.91	0.34		1.25	－	1.25			660	166	2,225	
比 率 (%)	100.00	3.04	34.42	45.73	10.45	2.46	1.47	0.86	0.45	0.22	0.32	0.58												

(出典：66次東海農林水産統計年報 P47) (出典：2015年 世界農林業センサス)

３．動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表－3)

項 目 市町村名	動 力 農 機 具								主 要 家 畜								備 考
	乗用型 トラクター		動力防除機		動力田植機		コンバイン		乳 用 牛		肉 用 牛		採 卵 鶏		ブロイラー		
	台数	実経営 体数	台数	経営 体数	台数	経営 体数	台数	経営 体数	飼養 頭数	飼養 戸数	飼養 頭数	飼養 戸数	飼養 羽数	飼養 戸数	飼養 羽数	飼養 戸数	
	(台)	(経営体)	(台)	(経営体)	(台)	(経営体)	(台)	(経営体)	(頭)	(戸)	(頭)	(戸)	(1000羽)	(戸)	(1000羽)	(戸)	
岐阜市	814	755	-	-	467	456	375	367	5,710	107	31,300	497	4867	69	993	17	
計	814	755	-	-	467	456	375	367	5,710	107	31,300	497	4,867	69	993	17	
100経営体数 当たり数量 (台、頭)	26		-		15		12		5,340		6,300		5,560		5,840		
利用経営体数 戸数、割合 (%)	24.1		-		14.6		11.7		-		-		-		-		

動力農機具 (出典：2015年農林業センサス 2農業経営体 18農業用機械を所有している経営体数と所有台数)

主要家畜 (出典：66次東海農林水産統計年報)

※主要家畜は、岐阜県の統計を記載した

4. 主要作物作付状況

(第7表-4)

市 町 村 名			岐阜市				計	平 均	作 付 率	備 考
総 耕 地 面 積 (ha)			3,930				3,930			
総 本 地 面 積 (ha)			3,834				3,834			
区 分			作付面積	単 位 面 積			作付面積	単 位 面 積	(%)	
作 物 名			(ha)	当 たり 収 量			(ha)	当 たり 収 量		
			(kg/10a)	(kg/10a)			(kg/10a)	(kg/10a)		
田	表 作	水 稻	1,550	468			1,550	468	39.44	※作付け面積は、市町村別の面積が掲載されているもののみ記載している。 このため、作付け率は算定しない。
		小 麦	133	363			133	363	3.38	
	小 計		1,683				1,683		42.82	
畑	春夏作	野菜類(えだまめ)	193	880			193	880	4.91	
	秋冬作	豆類(大豆)	61	94			61	94	1.55	
	小 計		254				254		6.46	
	果 樹									
	桑									
	小 計									
工芸農作物										
飼肥料作物										
その他作物										
計			1,937				1,937		49.28	
耕地利用率 (%)										

(出典：66次東海農林水産統計年報)

5. 農 業 の 動 向

岐阜市

(第7表-5)

項目 区分	農 業			土 地			主 要 作 物			大 家 畜			動 力 農 機 具			地 域 指 定 等	備 考
	B	A		B	A		作物名 B	A		家畜名 B	A		農機具名 B	A			
変 化 の 状 況 (B年を 100と する 指数)	総 農 家 数 1,283	78		経営耕地 1,083	95		水 稻 242	99		乳 用 牛 (7020)	81		乗用型トラ クター 1,134	72		農振指定 S. 49	
	主業農家数 156	78		田 597	75		麦 類 4	300		肉 用 牛 (33800)	93		動力田植機 653	72			
	準主業農家数 265	65		畑 414	101		豆類 4	0		採 卵 鶏 (5170)	94		コンバイン 542	69			
	副業農家数 862	83		樹園地 72	78		野菜類 421	117		ブロイラー (1003)	99						
変 化 の 理 由	「農業従事者の高齢化」 や「新たな農機具・農業 資材の調達が困難」によ り農家数が減少してい る。			「市街化」や「農業後継 者の不足」などにより、 耕地が減少している。			耕地の減少により水稻の 作付が減少傾向にある。 「高収益作物への転換」 や「輪換耕地」により、 麦類と野菜類の作付けが 増加している。			農業後継者の不足によ り、家畜飼育数が減少し ている。			農家数の減少により保有 する農機具が減少してい る。				

※出典：2010年農林業センサス（B年）、2015年農林業センサス（A年）

※家畜の出典は61次東海農林水産統計年報、66次東海農林水産統計年報

第5節 地域環境の概況

本地区の農地は周囲の良好な自然とともに豊かな景観を創り出している。生息生物は農地に生息するごく一般的な種のみであるが、多種多様な動植物の生息域になっている。

第 4 章 一 般 計 画

第1節 事業計画の要旨

1. 要 旨

本地区は、用排兼用水路による湛水灌漑を行っているため常時水位が高く、土壌もグライ層を有する区域であること、標準区画が1反区画と小さく作業効率が悪いことから、転作や担い手への農地集積が依然として進んでいない。

農地集積・農業生産量増加を目指し、パイプライン主軸として、暗渠排水と区画拡大を実施し、『用排分離による水管理の省力化・水田の汎用化による転作の増加・区画拡大による営農経費の削減』の達成を図るものである。

2. 事業別面積

(第8表)

事業名 土地利用区分	県営経営体育成基盤整備事業																計	備 考
	水田	普通畑	牧草畑	果樹園	その他	小計	水田	普通畑	果樹園	その他	小計	水田	普通畑	牧草畑	その他	小計		
事業目的	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
用水路工、揚水機場、区画拡大	(48.3) 47.4	—	—	—	—	(48.3) 47.4											(48.3) 47.4	
計	(48.3) 47.4	—	—	—	—	(48.3) 47.4											(48.3) 47.4	

第2節 営農計画および土地利用計画

1. 営農計画の概要

農事組合法人下城田寺営農が主体となって、水稻、麦、大豆を中心とした営農を展開し、さらなる農地集積を目指す。

2. 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用 区分	水 田	普通畑	牧草畑	果樹園	茶 園	そ の 他	小計	原 野	山 林	その他	計	備 考
	区分	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
県営経営体育 成基盤整備事 業	現 況	(48.3) 47.4						(48.3) 47.4				(48.3) 47.4	
	計 画	(48.3) 47.4						(48.3) 47.4				(48.3) 47.4	
計	現 況	(48.3) 47.4						(48.3) 47.4				(48.3) 47.4	
	計 画	(48.3) 47.4						(48.3) 47.4				(48.3) 47.4	

3. 作付方式

(第9表-2)

項目	経営類型	土地 利用 区分	1 年 目												2 年 目												3 年 目												備考		
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
現 況	水稲	水田					△	—	—	—	×								△	—	—	×									△	—	—	×							○ 播種 △ 定植 ×
	小麦							×				○	—	—	—	×								○	—	—	—	×							○						
	えだまめ					○	—	—	—	×							○	—	—	×										○	—	—	×								
計 画	水稲	水田					△	—	—	—	×								△	—	—	×									△	—	—	×							○ 播種 △ 定植 ×
	小麦							×				○	—	—	—	×								○	—	—	—	×							○						
	大豆						△	—	—	—	×								△	—	—	×									△	—	—	×							
	ブロッコリー								○	△	—	×									○	△	—	×									○	△	—	×					

4. 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目 土地利用区分		作物名	作 付 面 積 (ha)			作 付 率 (%)		単位面積当たり 収量 (kg/10a)			生 産 量 (t)			同左生産量の増減の内訳		備 考
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減(ha)	単 位 面 積 当たり収量 増減(kg/10a)	
県営経営体育成基盤整備事業	水田	表 作	水稲	(28.4)	(28.4)	(0.0)	(60.0)	(60.0)	(469)	(483)	(14.0)	(133)	(137)	(4.0)	(0.0)	(14.0)	
				27.6	34.5	6.9	60.0	75.0	469	483	14.0	129	167	38.0	6.9	14.0	
			大豆		(17.4)	(17.4)	(0.0)	(37.0)	(83)	(85)	(2.0)	(0)	(15)	(15.0)	(17.4)	(2.0)	
				10.9	10.9	0.0	24.0	107	110	3.0	0	12	12.0	10.9	3.0		
			野菜(えだ まめ)	(1.4)	(1.4)	(0.0)	(3.0)	(3.0)	(510)	(525)	(15.0)	(7)	(7)	(0.0)	(0.0)	(15.0)	
		1.4		△ 1.4	3.0	0.0	513	513	0.0	7	0	-7.0	△ 1.4	0.0			
		野菜(ブ ロッコ リー)	0.0	0.5	0.5	0.0	1.0	969	998	29.0	0	5	5.0	0.5	29.0		
	管理保全	(9.5)		△ 9.5	(20.0)									△ 9.5			
		9.2		△ 9.2	20.0				0.0	0	0	0.0	△ 9.2	0.0			
	裏 作	小麦	(8.0)	(17.4)	(9.4)	(17.0)	(37.0)	(279)	(287)	(8.0)	(22)	(50)	(28.0)	(9.4)	(8.0)		
			7.8	10.9	3.1	17.0	24.0	287	296	9.0	22	32	10.0	3.1	9.0		
	普通畑	春夏作															
秋冬作																	
計			(47.3)	(64.6)		(100)	(137)										
			46.0	56.8		100	124										
合 計			(47.3)	(64.6)													
			46.0	56.8													

※本地率：第71次東海農林水産統計年報2650/2720=97%(第66次東海農林水産統計年報2790/2860=98%)

7. 土地配分計画 該当なし

(第9表-6)

項目 区分		配分戸数 (戸)	地 目 別 配 分 計 画 (ha)							備 考	
			田	輪換耕地	畑						計
					普 通 畑	牧 草 畑	樹 園 地				
増	反		()	()	()	()	()	()	()		
入	植		()	()	()	()	()	()	()		

第3節 用水計画

1. 計画基準年

2. 計画かんがい方式 水田 湛水かんがい

栽培方式	区分	代 搔			用 水 補 給				備 考
		自 ～ 至	日 数	自 ～ 至	日 数				
早期		5 月 1 日 ～ 5 月 3 日	3 日	5 月 4 日 ～ 8 月 3 1 日	1 1 9 日				
普通期		5 月 1 6 日 ～ 5 月 1 8 日	3 日	5 月 1 9 日 ～ 9 月 3 0 日	1 3 5 日				
		月 日 ～ 月 日	日	月 日 ～ 月 日	日				

3. 計画用水系統 (別紙計画用水系統模式図参照)

4. 計画用水量

(1) かんがい用水

(第10表－1－1)

系統名	項目 種別	面積(ha)			水田かんがい			畑かんがい			田畑輪換						消費 費 数 量 (m³/s)	損 失 率 (%)	粗用水量		備考
		事業名			水田			普通畑(樹園地)			水田かんがい			輪換畑かんがい					平均	最大	
		整 営 備 用 水 事 業 計	計	普通期 計画平均 単位用水 量 (mm/日)	代掻き期 計画代か き単位用 水量 (mm)	面 積 (ha)	1日当 り計画 平均か ん水深 (mm/日)	平均 間接 日数 (mm/日)	面 積 (ha)	普通期 計画平均 単位用水 量 (mm/日)	代掻き期 計画代か き単位用 水量 (mm)	面 積 (ha)	1日当 り計画 平均か ん水深 (mm/日)	平均 間接 日数 (mm/日)	面 積 (ha)						
明正用水	農業用水	(48.3) 47.4		(48.3) 47.4	—	—	—	—	—	—	48.1	150	(29.0) 35.6	22.4	—	(19.3) 11.8	—	10	(0.293) 0.348	0.426	
計																					

(2) 用水対策

(ア) 貯水池 該当なし

(第10表-3)

項 目 貯水池名	流 域 面 積		かん が い 面 積 (ha)			純 貯 水 量 千m ³	利用貯水量 千m ³	利用回数 回	最大取水量 m ³ /s	備 考
	(km ²)		事 業 名							
	直 接	間 接			計					

(イ) 井堰及び自然取入口 該当なし

(第10表-4)

項 目 取水施設名	利 用 名	流 域 面 積 (km ²)	かんがい面積 (ha)			貯 水 量 (m ³ /s)		揚 水 量 (m ³ /s)	備 考
			事 業 名			最 大	平 均		
					計				
計									

(ウ) 揚水機

(第10表-5)

項 目 名 称	水 源 名	かんがい面積 (ha)			貯水量 (m³/s)		揚 水 機				備 考
		事 業 名			最 大	平 均	実 揚 程 (m)	揚 水 量 (m³/s)	台 数 (台)	全揚水量 (m³/s)	
		県営経営体育成 基盤整備事業		計							
明正揚水機場	鳥羽川	(48.3) 47.4		(48.3) 47.4	—	—	15.00	0.426	3.00	0.426	

(エ) 用水路

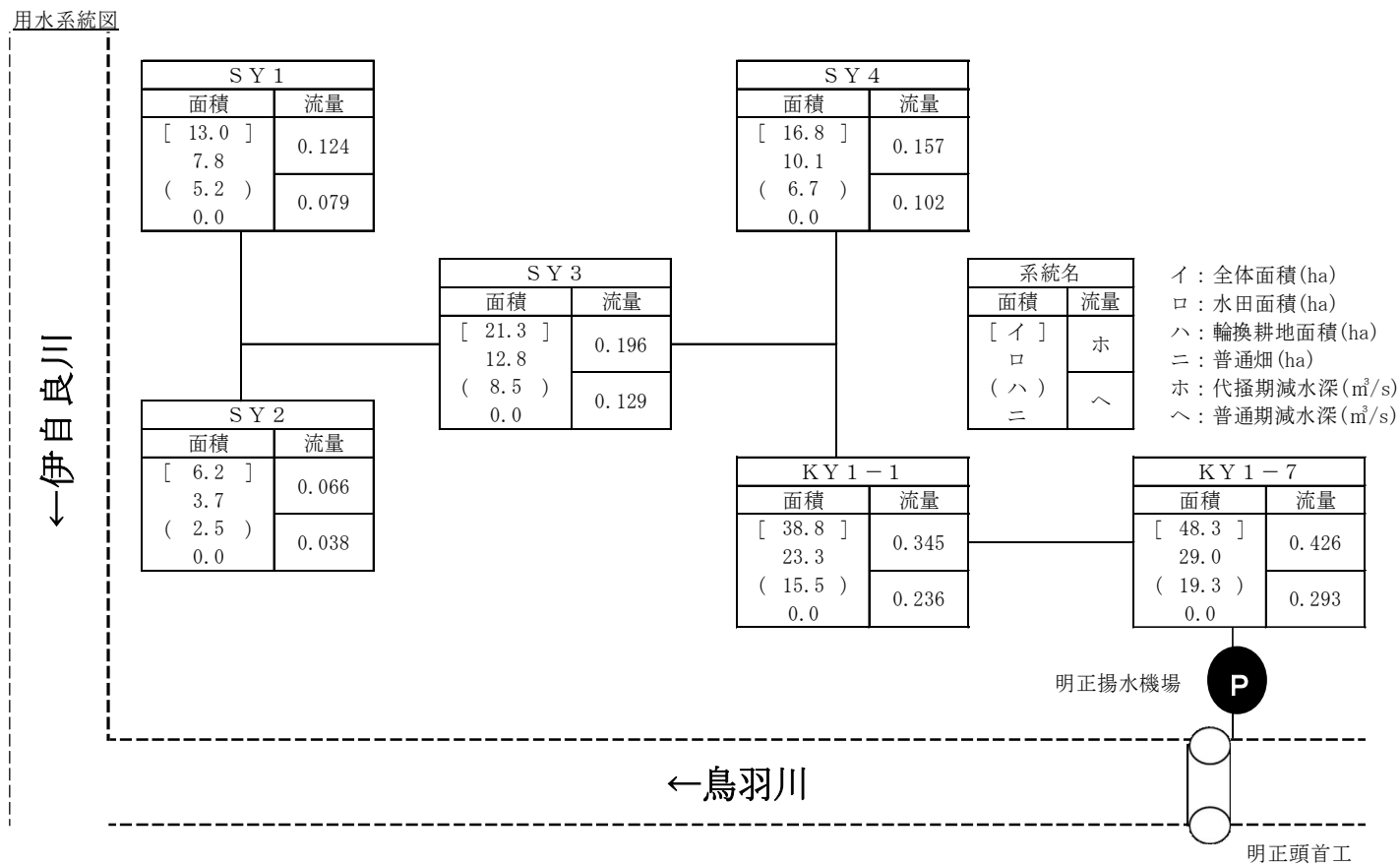
(第10表-6)

項 目 名 称	かんがい面積 (ha)			最大通水量 (m³/s)	延 長 (km)	構 造	備 考
	事 業 名						
	県営経営体育成基盤 整備事業		計				
幹線、支線、末端用水路工	(48.3) 47.4		(48.3) 47.4	0.426	(9.3) 8.7	FRPM管、塩ビ管	
計	(48.3) 47.4		(48.3) 47.4	0.426	(9.3) 8.7		

(オ) その他の水源施設 該 当 な し

(3) 水質水温 該 当 な し

計画用水系統模式図【当初計画】



用水系統図

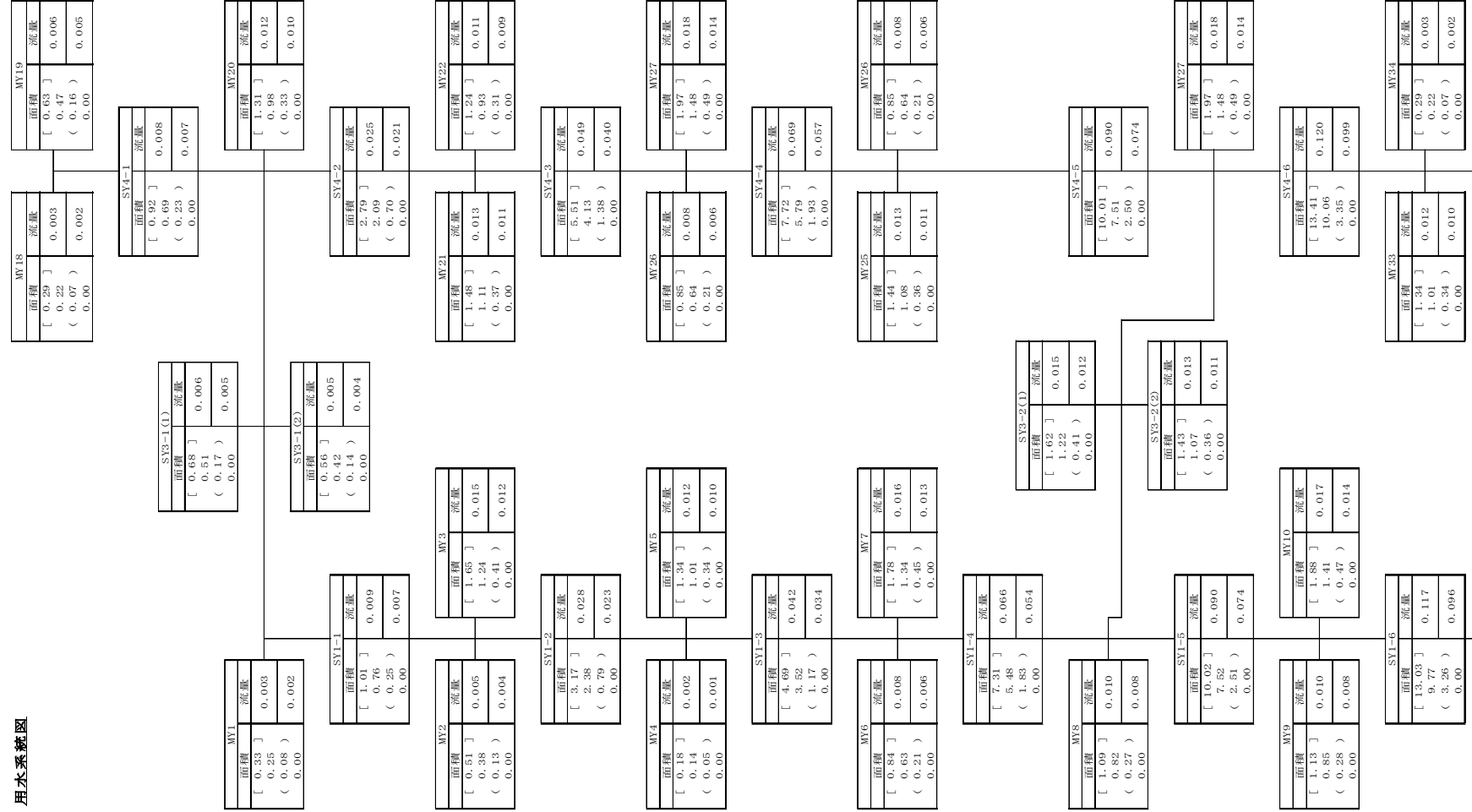
計画用水系統模式図【変更計画】

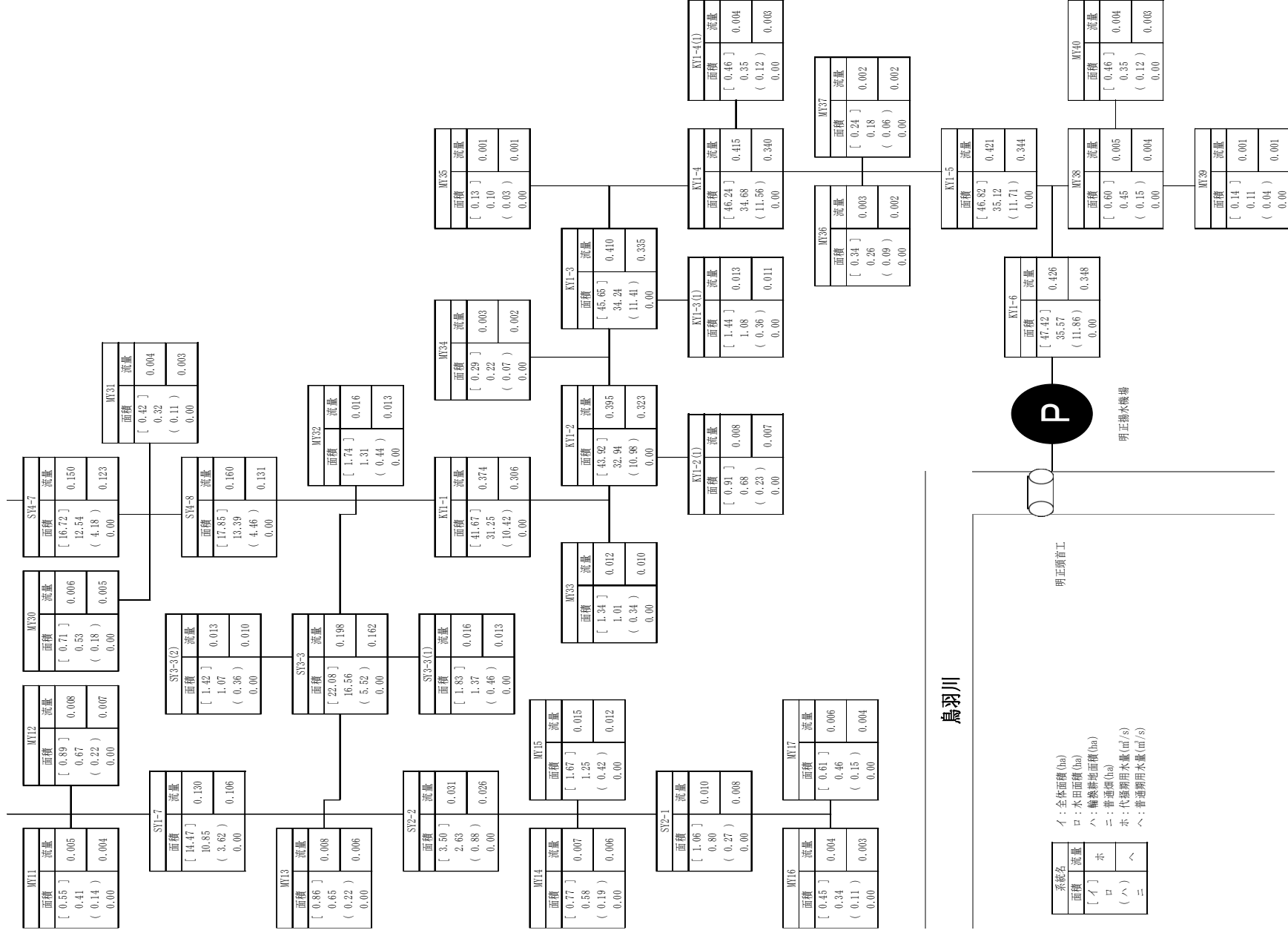
※受益面積について

明正揚水機場は、下城田寺1期地区と下城田寺2期地区の受益地に用水を配水している。そのため、受益面積や流量は1期地区と2期地区の数値を記載した。

下城田寺地区の受益面積

1期	(21.8)	20.9	ha
2期	26.5		ha
計	(48.3)	47.4	ha





第4節 排水計画

1. 計画基準雨量 該 当 な し
2. 計画排水方式 該 当 な し
3. 計画排水系統 該 当 な し
4. 計画排水量 該 当 な し

(第11表-1)

項目 排水 系統名	受益面積 (ha)			流域面積		基準 雨量 (mm)	降雨による 直接単位流出量 (m³/s/km²)		基準流出量 (m³/s/km²)		全排水量 (m³/s)			単位排水量		備考
	県営湛水防除事業			(km²)			(m³/s/km²)		(m³/s/km²)		山地	平地		(m³/s/km²)		
	農地	その他	計	山地	平地		山地	平地	山地	平地		自然排水	機械排水	山地	平地	
計																

5. 排水対策

- (1) 排水水門 該 当 な し

(第11表-2)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計 画		排 水 本 川			備 考
		事 業 名			排 水 量 (m ³ /s)	地 区 内 た ん 水 深 (m)	名 称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m ³ /s)	
				計						
計										

(2) 排水機 該当なし

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計 画		排 水 機				備 考
		事 業 名			排水量 (m ³ /s)	地区内 湛水深 (m)	実 揚 程 (m)	排水量 (m ³ /s)	台 数 (台)	全排水量 (m ³ /s)	
		農地	その他	計							
計											

(3) 排水路 該当なし

(第11表-4)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)			排水量 (m ³ /s)	延長 (m)	構造	排水本川			備考
		事業名						名称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)	
		農地	その他	計							
計											

(4) その他 該当なし

6. 湛水検討 該当なし

第5節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面差 (m)	備考
100～175×50	0.5～0.9	(48.3) 45.0	100	0	
計		(48.3) 45.0	100		

(2) 表土扱い 該当なし

(第16表-2)

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m ³)	備考
計				

(3) 末端導水路配置図 該当なし

2. 暗 渠 排 水

(1) 暗渠排水 該 当 な し

(第16表-3-1)

項目 区分	面 積 (ha)			土壌統 (区) 名	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 (日/s/ha)	計画後の 地下水位 (m)	集水渠出口 以 下 の 排 水 方 法	備 考
	事 業 名								
			計						
計									

(2) 心土破碎 該 当 な し

(第16表-3-2)

項目 区分	面 積 (ha)			土 壤 統 (区) 名	土 壤 硬 度	備 考
	事 業 名					
			計			
計						

3. 客 土 該 当 な し

(第16表-4)

項目 区分	面 積 (ha)			土壌統 (区)名	減水深 (mm/日)		作土の厚さ (cm)		10a 当たり 客 土 量 (m ³)	土壌の性質		備 考				
	事 業 名				現 平	況 均	計 平	画 均		現 平	況 均		計 平	画 均	受 益 地	採 土 地 (客土材料)
			計													
計																

4. 農地保全

(1) 防災林 該当なし

(第16表-5-1)

項目 区分	最大風速 (m/sec)	幅 (m)	間隔 (m)	備考
計				

(2) 排水工 該当なし

(第16表-5-2)

項目 区分	基準雨量 (mm/日)	土性	流出率	排水量		備考
				単位排水量 (m ³ /s/ha)	全排水量 (m ³ /s)	

(3) 侵食(崩壊)防止工 該当なし

(第16表-5-3)

項目 施設名	位置	支配面積 (ha)	機能	備考
計				

4. 用 水 路

(第17表-4)

項 目 水路名	かんがい面積(ha)			通 水 量 (m ³ / s)	延 長 (m)			構 造	勾 配	主要構造物	備考
	事 業 名		開きよ		トンネル その他	計					
	県営経営体育成基盤整備事業	計									
幹線	(48.3) 47.4		(48.3) 47.4	0.426		(1056) 959	(1056) 959	パイプライン	—	—	
支線、末端	—		—	—		(8231) 7686	(8231) 7686	パイプライン	—	—	
計	(48.3) 47.4		(48.3) 47.4			(9287) 8645	(9287) 8645				

5. その他かんがい施設 該 当 な し

第2節 排 水 施 設

1. 排水水門 該 当 な し

(第18表-1)

項 目 名 称	位 置	型 式	構 造	内 水 位 (m)	外 水 位 (m)	排 水 量 (m^3/s)	備 考
計							

2. 排水機 該 当 な し

(第18表-2)

項 目 名 称	位 置	排 水 量 (m^3/s)	揚 程 (m)		排 水 機			原 動 機			備 考
			全揚程	実揚程	型 式	口 径 (mm)	台 数 (台)	型 式	動 力 (kw)	台 数 (台)	
計											

3. 排水路 該当なし

(第18表-3)

項目 水路名	受益面積 (ha)			排水量 (m^3/s)	延長 (km)			構造	勾配	主要構造物	備考
	事業名				開きよ	トンネル その他	計				
			計								
計											

4. その他の排水施設 該当なし

第3節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標準区画	土量 (m ³)	面 積 (ha)	土量 (m ³)	
下城田寺地区	(48.3) 47.4	(48.3) 45.0	-	-	-	

(2) 末端用水路等 該 当 な し

(第23表-2)

項 目 区 分	数 量	規 模	構 造	備 考

(3) 末端排水路等 該 当 な し

(第23表-3)

項 目 区 分	数 量	規 模	構 造	備 考

4. 除 礫 該 当 な し

(第23表-6)

区 分 \ 項 目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m^3/ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
計					

5. 農 地 保 全

(1) 防 風 林 該 当 な し

(第23表-7)

区 分 \ 項 目	幅 (m)	延 長 (m)	面 積 (ha)	樹 種	植 栽 本 数 (本)	備 考
合 計						

(2) 排 水 路 該 当 な し

(第23表-8)

区 分 \ 項 目	幅 (m)	流 量 (m^3/s)	構 造	備 考
合 計				

(3) 侵食防止工 該 当 な し

(第23表-9)

区 分 \ 項 目	構 造	数 量	備 考
合 計			

第 6 章 工事の着手及び完了の予定時期

1. 工 期

着手 令和 3 年度

完了 令和 (10 年度) 14 年度

2. 工事費の年度割予定

年 度 種 目	事業費 (千円)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	備 考
パイプライン工	(472,000) 778,000													
ポンプ設備工	(59,000) 180,000													
区画拡大工	(108,000) 136,000													
測量試験	(85,000) 147,000													
補償費	(9,000) 46,000													
事業費(千円)	(733,000) 1,287,000	(83,000) 0	(81,000) 75,000	(83,000) 101,000	(136,000) 75,000	(125,000) 100,000	(124,000) 168,000	(51,000) 148,000	(50,000) 137,000	51,000	150,000	216,000	66,000	
同上百分率 (%)	(100.0) 100.0	(11.3) 0.0	(11.1) 5.8	(11.3) 7.8	(18.5) 5.8	(17.1) 7.8	(16.9) 13.1	(7.0) 11.5	(6.8) 10.6	4.0	11.7	16.8	5.1	

第 7 章 環境との調和への配慮

工事に伴う土砂流出等により、周辺水路の水質汚濁等の影響が懸念される。よって下記事項に配慮する。

- ・工事実施に伴い水の汚濁が発生する場合は、必要に応じて汚濁処理を実施する。
- ・土砂の運搬、投入において、覆い等を施し飛散防止に努める。
- ・整備を実施するにあたり、生物の生息が顕著に見受けられる場合は、必要に応じて、近隣の生息場へ避難させる。

第 8 章 事業費の総額及び内訳

1. 事業費の総額

(790,000) (千円)

1,385,000 (千円)

2. 事業費の内訳

区 分	事業名	県営経営体育成基盤整備事業		備 考
		工 種	金 額 (千円)	
主 要 工 事	用水路工(パイプライン)	1 式	(472,000) 778,000	
	ポンプ設備工	1 式	(59,000) 180,000	
	区画拡大工	1 式	(108,000) 136,000	
	用地補償費	1 式	(9,000) 46,000	
	測量試験費	1 式	(85,000) 147,000	
事 業 費 計			(733,000) 1,287,000	
工 事 雑 費		事業費×2.5%	(18,000) 32,000	
計			(751,000) 1,319,000	
地 方 事 務 費		(事業費+工事雑費)×5%	(39,000) 66,000	
合 計			(790,000) 1,385,000	
農業経営高度化支援事業			(48,000) 161,000	

第 9 章 効 用

(第27表)

事業名	区 分 効果項目		年総効果(便益)額 (千円)	年増加農業所得額 (千円)	うち機能向上分	現況年総農業所得額 (千円)	備 考
県営経営体育成基盤整備事業	食料の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果	(19, 287) 23, 722	(1, 548) 2, 017	(1, 548) 2, 017		
		品質向上効果					
		営農経費節減効果	(29, 487) 36, 040	(29, 949) 36, 525	(29, 949) 36, 525		
		維持管理費節減効果	(△ 1961) △ 1, 573	△ 1, 475	△ 1, 475		
		営農に関わる走行経費節減効果					
	農業の持続的発展に関する効果	耕作放棄防止効果					
		災害防止効果(農業)	85, 622				
		農業労働環境改善効果					
	農村の振興に関する効果	災害防止効果(一般資産)	62, 469				
		地域用水効果					
		一般交通等経費節減効果					
		地積確定効果					
		国土造成効果					
		非農用地等創設効果					
	多面的機能の発展に関する効果	災害防止効果(公共資産)					
		水源涵養効果					
		景観・環境保全効果					
		都市・農村交流促進効果					
	その他の効果	国産農産物安定供給効果	(2, 976) 6, 971				
	合 計		(49, 789) 213, 251	(31, 497) 37, 067	(31, 497) 37, 067	(6, 740) 10, 401	

※効用は関連事業の受益地を含む。

(参 考) 総便益額： (964, 443) 千円 総費用： (904, 067) 千円
5, 206, 823 千円 2, 709, 724 千円

$$\text{当初総費用総便益比} = \frac{\text{総便益額}}{\text{総費用}} = \frac{(964, 443)}{(904, 067)} = (1.06)$$

$$\text{変更総費用総便益比} = \frac{\text{総便益額}}{\text{総費用}} = \frac{5, 206, 823}{2, 709, 724} = 1.92$$

増加得償還率： (21.3) 31.3 %

第 10 章 関連する事業

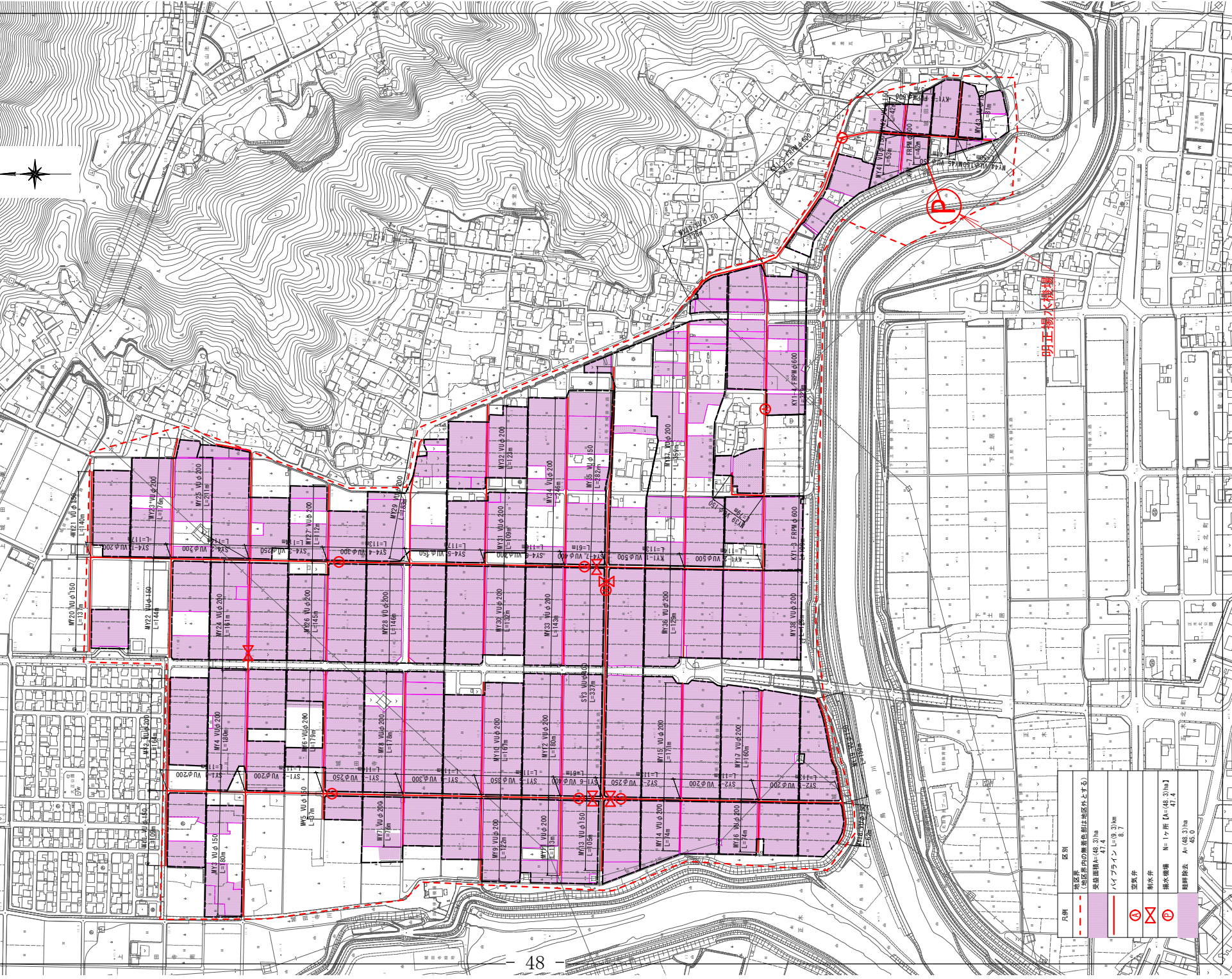
(第28表)

区分	事業名	事業主体	受益面積 (ha)	事業内容
	県営農地耕作条件改善事業 下 城田寺地区	岐阜県	(48.3) 47.4	暗渠排水工

第 11 章 現況・計画平面図

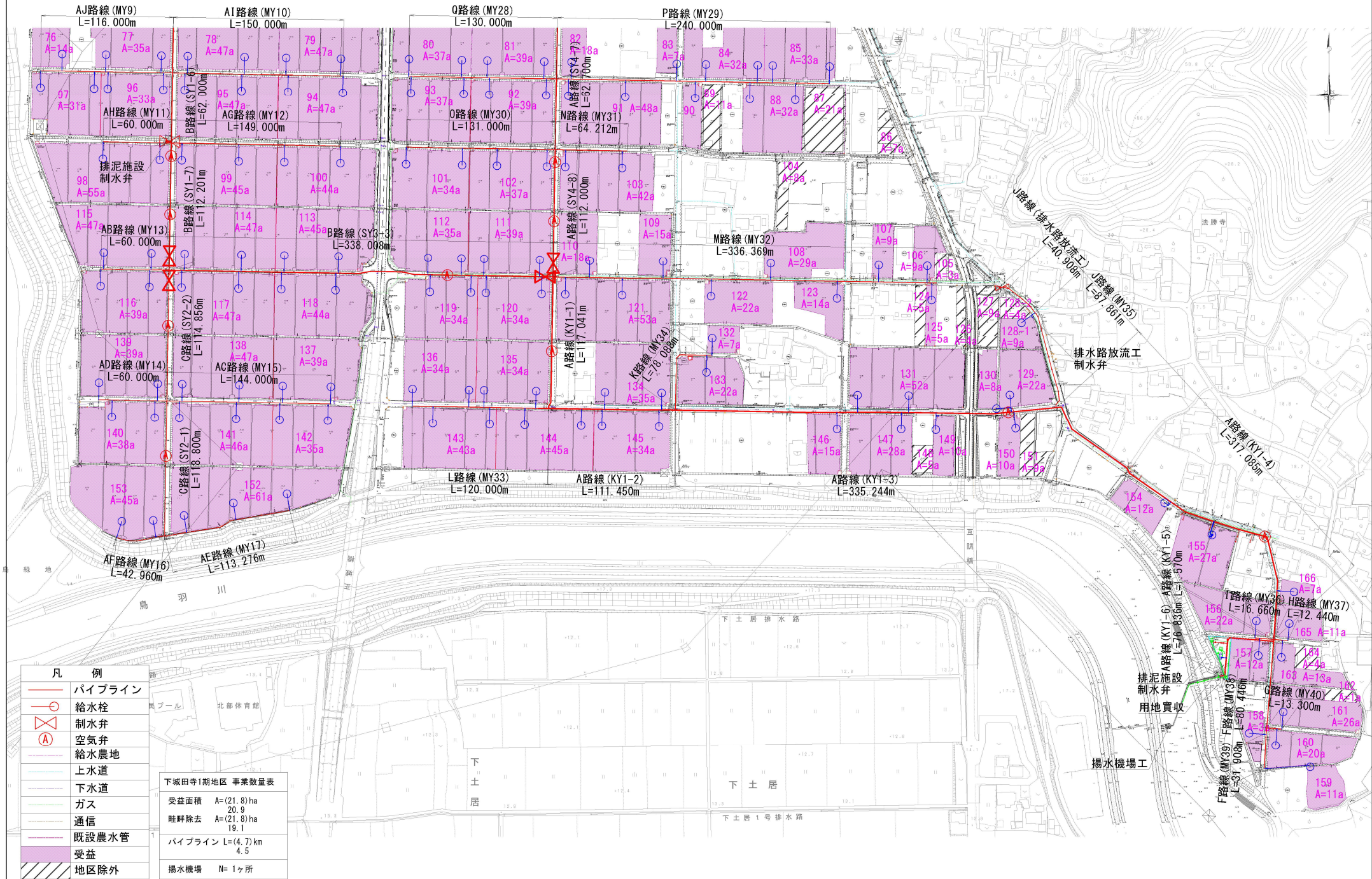
(別紙のとおり)

計画平面図
S=1:2500



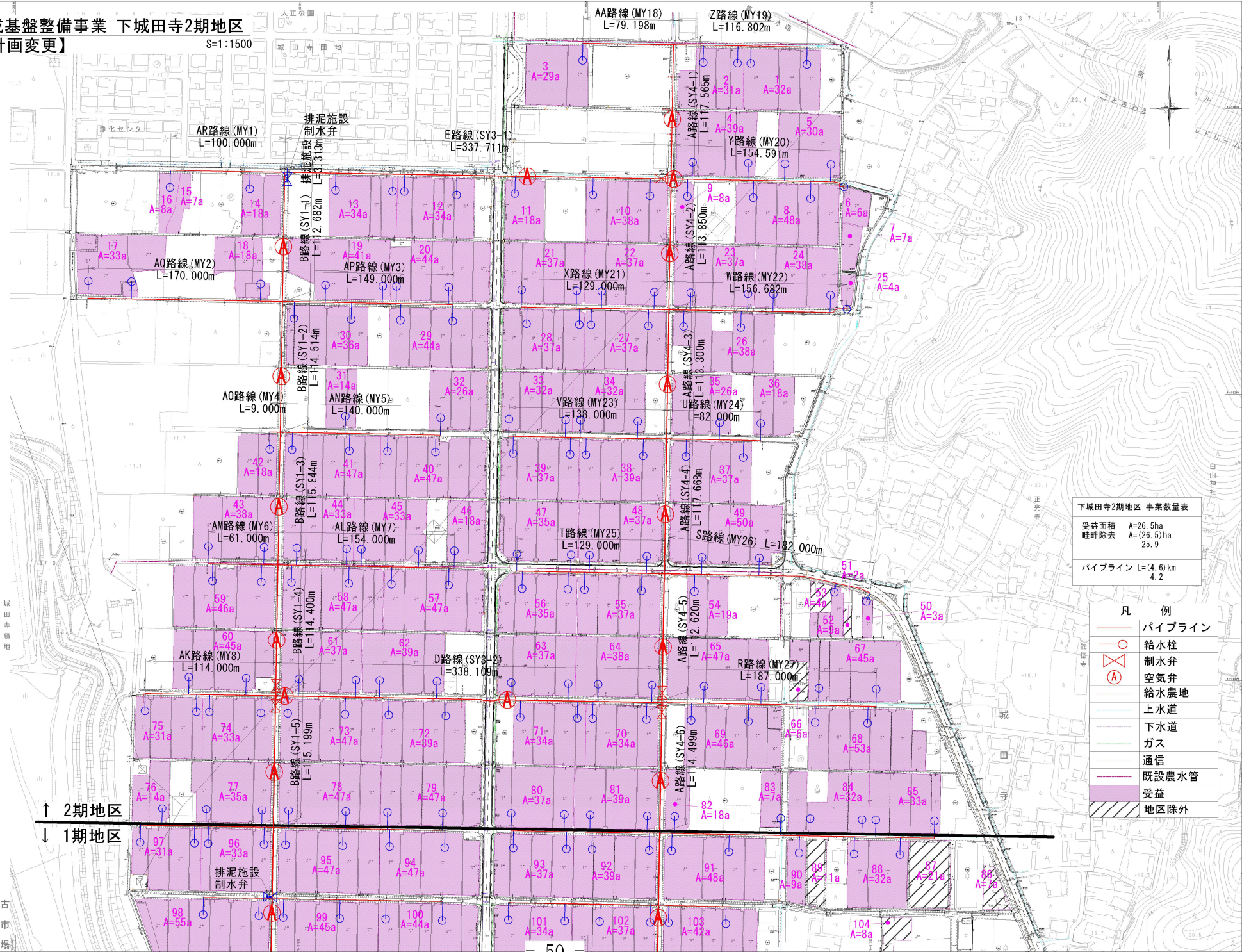
県営経営体育成基盤整備事業 下城田寺1期地区
計画平面図【計画変更】

S=1:1500



県営経営体育成基盤整備事業 下城田寺2期地区
計画平面図【計画変更】

S=1:1500



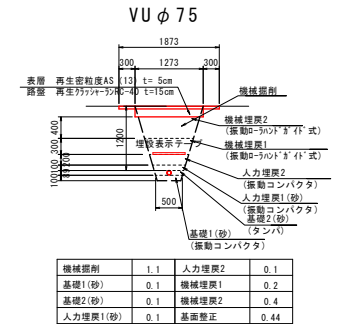
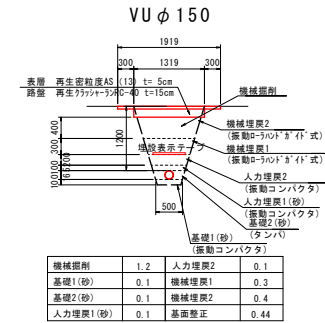
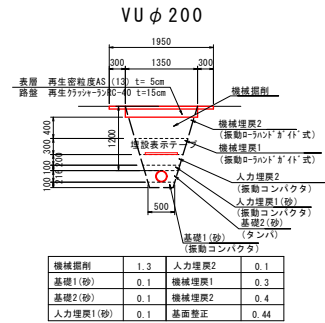
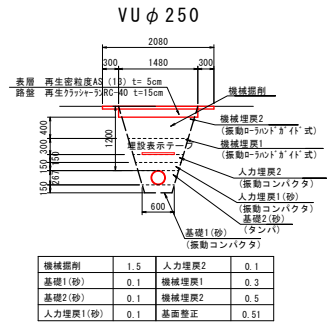
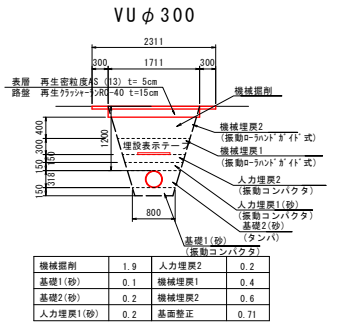
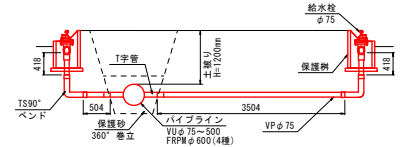
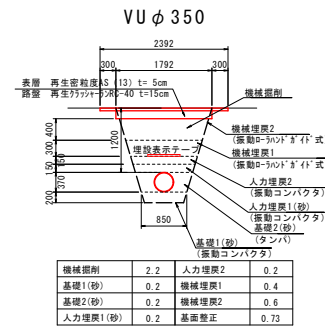
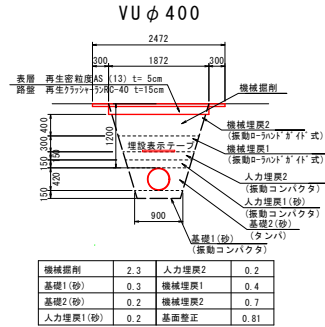
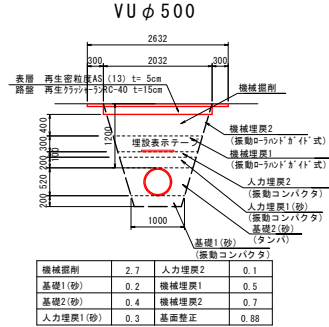
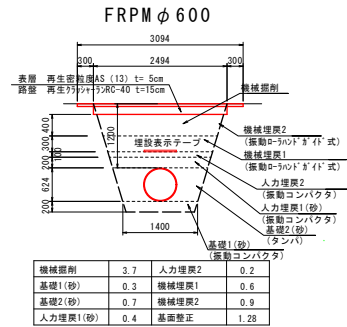
パイプライン工標準図

標準横断面

S=1:50

給水栓標準図

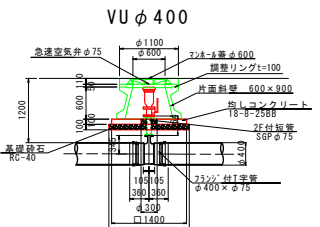
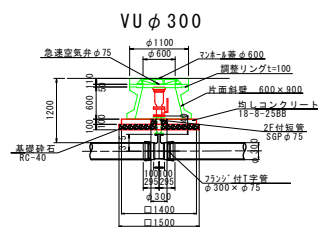
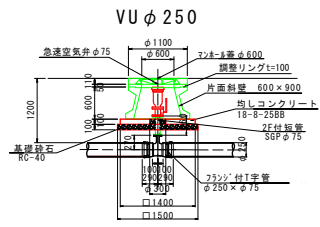
S=1:50



空気弁工構造図

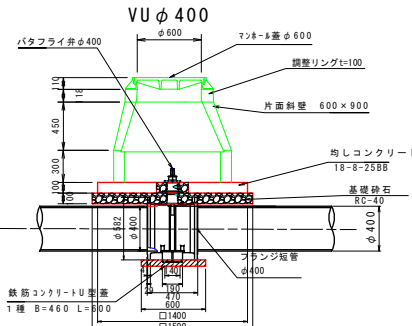
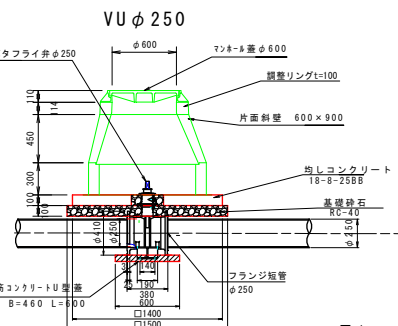
S=1:50

FRPM φ 600

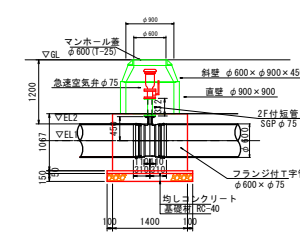


制水弁工横断面

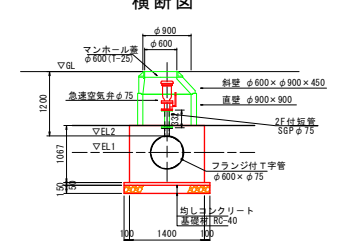
S=1:25



正面図



横断面

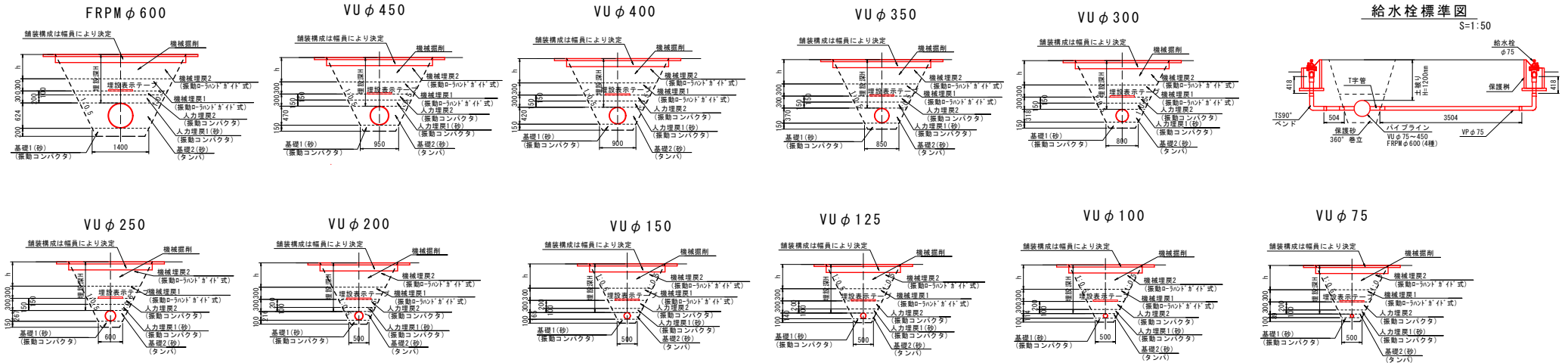


業務名	第1546号 農業用施設整備調査設計業務委託 (下城田寺地区)
路線名	下城田寺地区
施工箇所名	岐阜市城田寺地内
図面の種類	パイプライン工標準図
縮尺	図示 図面番号 業之内
会社名	大同コンサルタンツ株式会社
事務所名	岐阜市役所 農林部農地整備課

パイプライン工標準図 【計画変更】

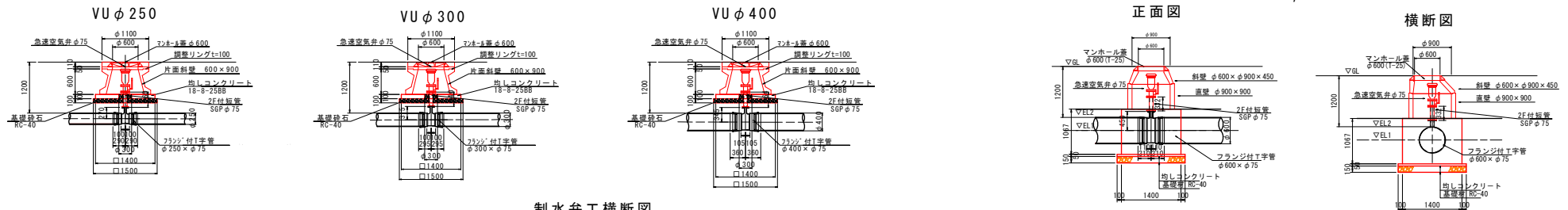
標準横断面

S=1:50



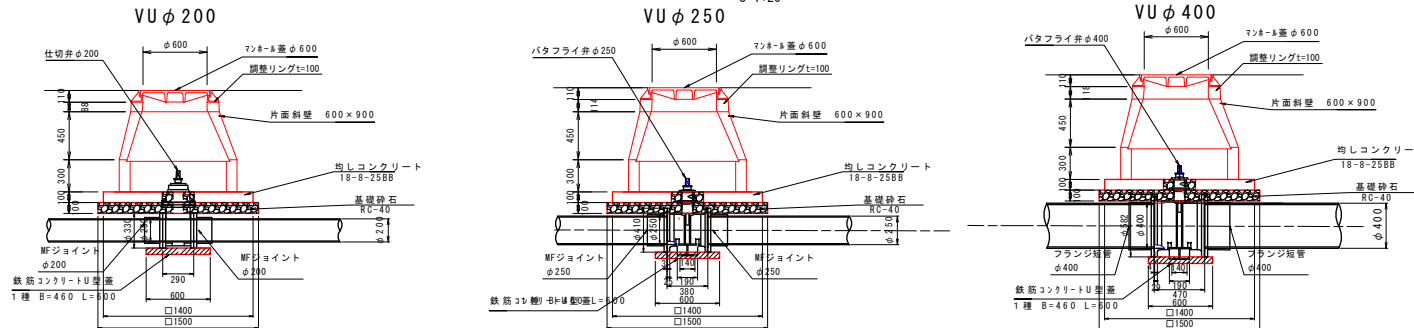
空気弁工構造図

S=1:50



制水弁工横断面図

S=1:25

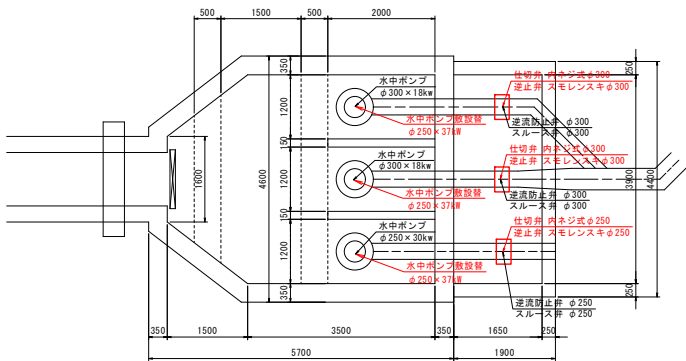


業務名	第1546号 農業用施設整備調査設計業務委託 (下城田寺地区)
路線名	下城田寺地区
施工箇所名	岐阜市城田寺地内
図面の種類	パイプライン工標準図
縮尺	図示 図面番号 業之内
会社名	大同コンサルタンツ株式会社
事務所名	岐阜市役所 農林部農地整備課

ポンプ場標準図

揚水機場平面図

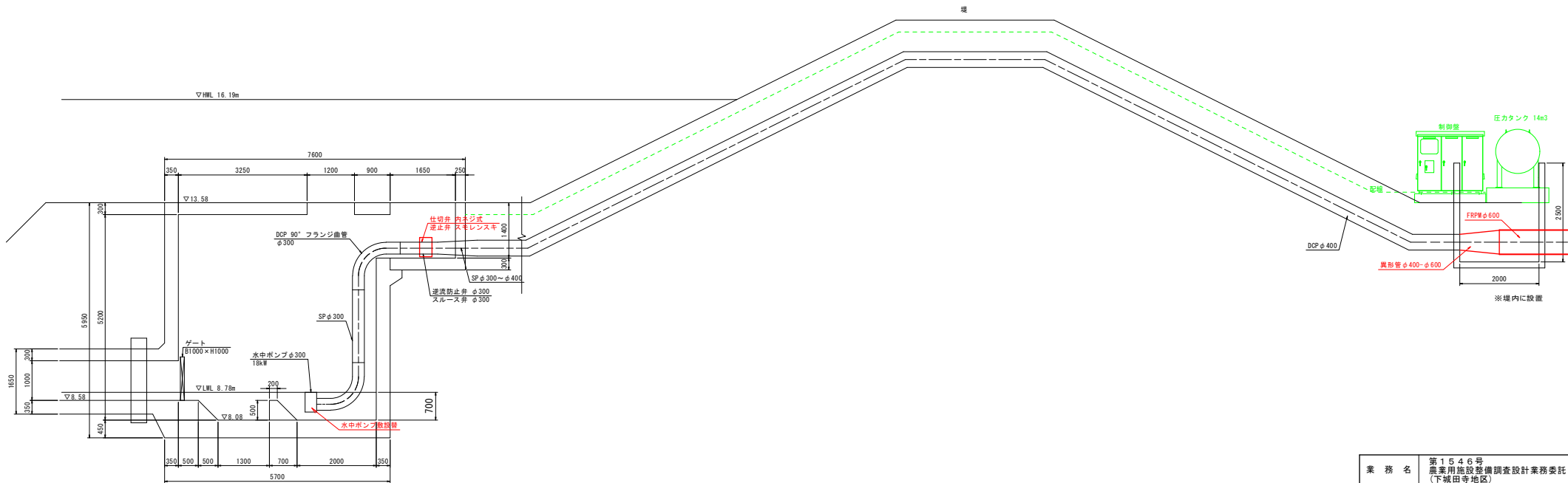
S=1:50



※土地改良管理及び岐阜市管理のポンプは、ポンプの羽根車の仕様を変更する。

揚水機場断面図

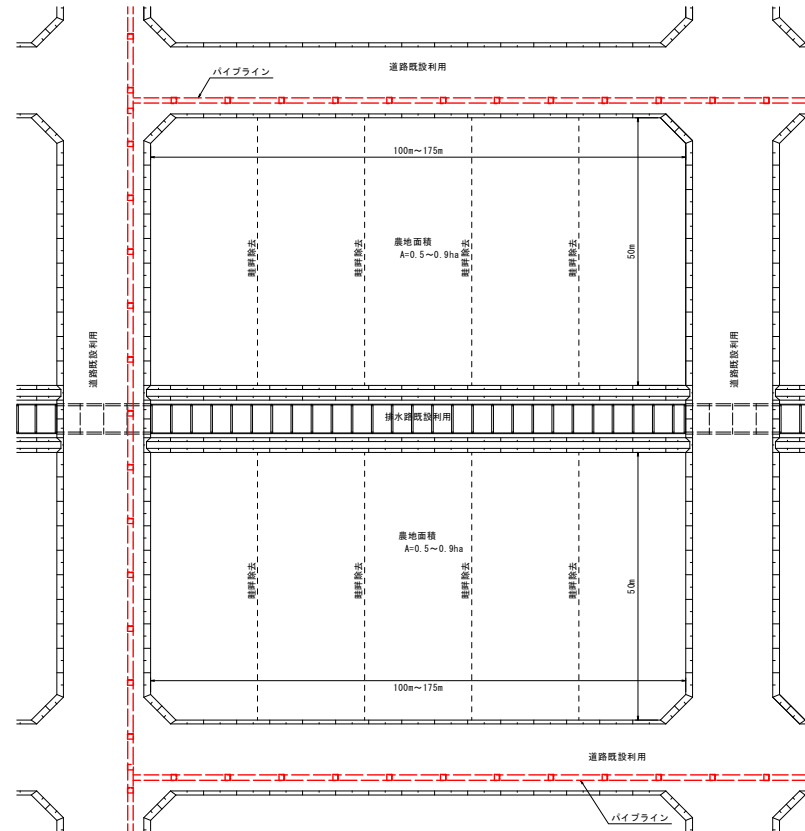
S=1:50



業務名	第1546号 農業用施設整備調査設計業務委託 (下城田寺地区)
路線名	下城田寺地区
施工箇所名	岐阜市城田寺地内
図面の種類	ポンプ場標準図
縮尺	図示 図面番号 業之内
会社名	大同コンサルタンツ株式会社
事務所名	岐阜市役所 農林部農地整備課

区画拡大工標準図

区画拡大工標準図



業 務 名	第1546号 農業用施設整備調査設計業務委託 (下城田寺地区)		
路 線 名	下城田寺地区		
施工箇所名	岐阜市城田寺地内		
図面の種類	暗渠排水工、区画拡大工標準図		
縮 尺	図 示	図面番号	業之内
会 社 名	大同コンサルタンツ株式会社		
事 務 所 名	岐阜市役所 農林部農地整備課		